

MCX314As 加減速シミュレーションツール解説

※本シミュレーションツールはWindowsXP専用です。

演算開始	演算を開始します。
停止	演算を途中で止めたいときに押します。
速度表示最大値	ドライブ波形の縦軸の最大値（カギの所）をppsの単位で指定します。
時間表示最大値	ドライブ波形の横軸の最大値（カギの所）を秒の単位で指定します。
動作モードの設定	S字加減速 / 直線加減速のいずれかを選択します。（WR3/D2ビット設定） 対称 / 非対称のいずれかを選択します。（WR3/D1ビット設定） 自動減速 / マニュアル減速のいずれかを選択します。（WR3/D0ビット設定） 対称を選択した場合には減速時にも加速度、加速度増加率の値が使用されます。マニュアル減速はマニュアル減速点が設定されていなければなりません。

パラメータの設定	レンジ、加増加率(加速度増加率)、減増加率(減速度増加率)、加速度、減速度、初速度、ドライブ速度、出力パルス数、マニュアル減速点、加速C offs（加速カウンタオフセット）、を、MCX314Asに設定する値でセットします。動作モードによって演算に必要なパラメータを以下に示します。
----------	--

[対称の場合]

	S字 自動減速	S字 マニュアル減速	直線 自動減速	直線 マニュアル減速
レンジ (R)				
加増加率(K)				
減増加率(L)				
加速度 (A)	8000	8000		
減速度 (D)				
初速度 (SV)				
ドライブ速度 (V)				
出力パルス数 (P)				
マニュアル減速点(DP)				
加速C offs (A0)				

[非対称の場合]

	S字 自動減速	S字 マニュアル減速	直線 自動減速	直線 マニュアル減速
レンジ (R)				
加増加率(K)				
減増加率(L)				
加速度 (A)		8000		
減速度 (D)		8000		
初速度 (SV)				
ドライブ速度 (V)				
出力パルス数 (P)				
マニュアル減速点(DP)				
加速C offs (A0)				

非対称の場合にはS字・自動減速はできません。

ドライブ中の数値表示	演算を開始すると、現在出力パルス、現在速度、現在加減速度がリアルタイムで表示されます。
三角防止作動の表示	S字加減速ドライブの場合にはドライブ途中で1/12則、1/4則による三角波形防止回路が作動すると点灯します。 直線加減速ドライブの場合には1/4則による三角波形防止回路が作動すると点灯します。MCX314Asではこの機能の有効/無効を拡張モード設定命令（60h/WR6/D3ビット）で設定します。

ピーク速度の表示	ドライブ中の最大のドライブ速度が表示されます。
加減速ステートの表示	S 字加減速の時の加速・減速状態を示します。直線加減速の時は無効です。 <div> <div>加速時</div> <div>1:加速度増加 2:加速度一定 3:加速度減少</div> </div> <div> <div>定速時</div> <div>4</div> </div> <div> <div>減速時</div> <div>5:減速度増加 6:減速度一定 7:減速度減少</div> </div>
引きづりパルス数	ドライブ終了時の初速で引きずるパルス数を表示します。
データ記録	<p>波形データをファイルに残します。ファイル名は"DATA_LOG.txt"の固定された名前で本実行プログラム"MCX314AS.exe"と同じフォルダに作成されます。すでに同名のファイルがある場合は演算を開始するたびに内容が更新されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ データの内容は、ドライブ開始からの時間（μsec単位）、現在出力パルス数、現在ドライブ速度、現在加減速の順で1行を構成しています。 ・ 最大記録可能な時間は1secです。最大で約50Mバイトの大きさになりますので、この空きエリアがあることを確認してから記録を行ってください。 ・ データ記録はドライブの途中からでも可能です。チェックをONしている間だけ記録されます。最大記録可能な時間が1secですので、ドライブがそれ以上の場合は必要な所だけを記録して下さい。記録が1secを越えるとチェックが自動的にOFFし、それ以上の記録はできません。
パラメータ保存	現在設定されている各パラメータ、動作モード選択、速度・時間表示最大値をファイル名を指定して保存します。ボタンをクリックするとファイル名を聞いてきます。拡張子(.prm)は入力しないでください。ファイルは本実行プログラム"MCX314AS.exe"と同じフォルダに作成されます。上書きの確認はありませんので、すでに同一名のファイルがある場合には上書きされます。
パラメータ読出	すでに保存されているパラメータファイルを読み出します。ボタンをクリックするとファイル名を聞いてきます。

本ツールの動作で不具合がありましたら、お知らせ下さい。

novaelec_info@novaelec.co.jp

株式会社ノヴァ電子